



特集

聴こえていますか カラダの声 P.2

どれを読もうかな? ~小学1年生への贈り物~ P.6

聴

こえていますか

カラダの

声

あなたの大切な人は誰ですか。
大切にしているものはなんですか。
あなたはこれから5年後、10年後
どんな自分でいたいのですか。

大切な人のために。
なりたい自分でいるために。
自分の体の声に耳を傾け、
あなた自身の健康について、
見つめ直してみませんか。



けんしんで 健康・安心

「元気に働ける」「ごはんがおいしい」「趣味を楽しめる」……こうした生活を送ることができるとは、健康であつてこそ。しかし、忙しい毎日を過ごす私たちは、健康のありがたさをなかなか意識しないものです。

その健康を意識できるのが「けんしん（健診・検診）」です。自動車を定期的に車検するように、私たちの体も定期的なチェックが欠かせないのです。

ほとんどの病気は、かなり進行するまで自覚症状がありません。気付いたときにはすでに遅く、「あの時『けんしん』を受けてさえいれば……」と後悔する人も少なくありません。

「けんしん」を受けることで、早い段階で病気の芽を見つけ、悪化する前に対処することができます。健康でいるための道しるべに「けんしん」を活用しましょう。

健診 「けんしん」に行こう ～特定健診編～

「自分はまだ大丈夫」
本当に、そうですか？



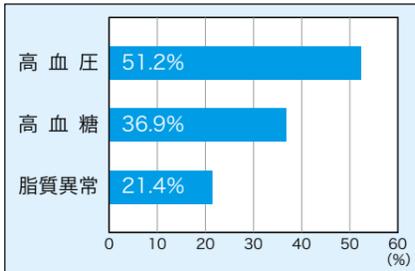
何だか体の調子が悪い

ちょっとお腹が出てきた？

もしかしてメタボ？

体重が…

(表1) 行田市国民健康保険特定健診結果 (平成22年度)



生活習慣病、あなたは大丈夫？
食事や運動、喫煙などの生活習慣が原因で発症する生活習慣病。「心疾患」「脳血管疾患」「糖尿病」など種類はさまざまですが、日本人の3人に1人がこの生活習慣病が原因で亡くなっています。平成22年度の行田市の健診では、高血圧の方が2人に1人、高血糖の方が3人に1人、脂質異常の方が5人に1人という結果が出ています(表1)。本市は、心疾患や脳血管疾患が原因で亡くなる割合が高い

(表2) 行田市国民健康保険特定健診受診率

	行田市	県平均
平成21年度	22.18%	31.67%
平成22年度	24.44%	32.28%
平成23年度 (3月28日現在)	24.05%	30.20%

傾向があります。これらの病気は、脂質異常や高血糖、高血圧が続くことで起こる動脈硬化が大きな原因となつていきます。一つひとつの検査値は「ちょっとだけ異常」かもしれませんが、重なると、何も異常のない場合に比べ、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞など)や脳血管疾患を発症する危険性が約36倍にもなってしまうのです。



ご利用ください特定健診

本市の特定健診の受診率は、埼玉県内の市町村の平均に比べて低いのが現状です(表2)。

特定健診は、問診や身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査から、現在の体の異常を見つめるだけでなく、将来的な生活習慣病の危険性を予測することが出来ます。そして、危険性が高いと判断された方には、保健師や管理栄養士と一緒に改善策を考え、生活習慣病にならないための体づくりをサポートしています。

生活習慣病の早期発見と予防のためには、まず自分の体の現状について知る必要があります。そのためには、毎年必ず特定健診を受け、自らの生活習慣を見つめ直しましょう。

安心して日常生活を過ごすために

市民の声



中野 久雄さん(佐間)

42歳の時に受診した特定健診で、「脂質異常」および「高血糖」と診断されました。しかし、自分では具体的な問題点が分からなかったため、保健師さんや管理栄養士さんの保健指導を受けることに。現在は、専門家の的確なアドバイスを参考に、バランスの取れた1人前の食事の摂取や適度な運動など、生活習慣の改善に取り組んでいます。

特定健診を受けることによって、自分の体のことに意識が向きますし、何よりも脳卒中や心疾患などの重大な病気を予防することにもつながります。これからも安心して日常生活を過ごすために、毎年必ず特定健診を受けようと思います。

平成24年度の「けんしん(健診・検診)」が始まっています。

特定健康診査

特定健康診査は、加入している健康保険によって申し込み先が異なります。

①行田市国民健康保険に加入している方

40～74歳で行田市国民健康保険に加入している方は、保険年金課から「受診券」が送付されています。同封の案内に従い、希望する実施医療機関へ直接申し込みください。

※受診期間は12月21日(金)までです。
※75歳になる方が誕生日以降に受診する場合は、保険年金課へ問い合わせください。

②行田市国民健康保険以外の健康保険に加入している方

加入している健康保険が実施していません。詳しくは、加入している健康保険の担当者へ問い合わせください。

③後期高齢者医療制度に加入している方

保険年金課から「受診券」が送付されています。同封の案内に従い、希望する実施医療機関へ直接申し込みください。
※受診期間は12月21日(金)までです。

④生活保護受給者

40歳以上の方は、ヤング健診を無料で受診することができます。保健センターへ申し込みください。

がん検診、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診

各種がん検診、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診は、加入している健康保険に関係なく受診できます。詳しくは、4月に配布した「保健センターのお知らせ」をご覧ください。

健康づくりのための教室

保健センターでは「体に効くウォーキング教室」「血液サラサラ教室」など、生活習慣病予防の基本となるポイントを学ぶことができる各種教室を実施しています。

あなた自身の健康のため、周りの人の笑顔のため、病気が自覚症状がなくても進行している危険性があり、あなたは健康を守りたい。あなた自身です。「病気とは無縁だから」「忙しいから」と言わず、「けんしん」を定期的に受け、継続的な健康管理を行うことが大切です。これからの未来、あなたが大切な人として、笑って過ごしたい。自分のために、ほんのささいな体のSOSにも、どうか耳を傾けてあげてください。

5つのがん検診の種類と対象年齢を紹介します。

5月21日、こぜにちゃんとフラベえが上田埼玉県知事より「けんこう大使」に任命されました。



肺がん

(40歳から)

自己負担金200円

胸部のレントゲン撮影を行う。



胃がん

(40歳から)

自己負担金500円

バリウムを飲んで胃部のレントゲン撮影を行う。



大腸がん

(40歳から)

自己負担金500円

2日間便を取る。



乳がん

(40歳から)

自己負担金800円

視触診とマンモグラフィ(乳房のレントゲン撮影)を行う。



子宮(頸)がん

(20歳から)

自己負担金800円

内診と顕微鏡による細胞診を行う。

・個人で受けるよりも安い。
・集団検診では、肺・胃・大腸の中から受けた項目を選んで受診できる。

「けんしん」に行こう ～がん検診編～

まさか、私がかんなんて!

(表3) 40歳以上の死因順位(平成18年～22年度)

	40～74歳		75歳以上	
	行田市	県平均	行田市	県平均
第1位	がん 42.8%	がん 45.0%	がん 22.1%	がん 23.8%
第2位	心疾患 (高血圧症除く) 15.4%	心疾患 (高血圧症除く) 14.2%	心疾患 (高血圧症除く) 20.5%	心疾患 (高血圧症除く) 19.2%
第3位	脳血管疾患 9.9%	脳血管疾患 9.5%	肺炎 14.9%	肺炎 14.0%

身近な脅威「がん」
がんなんて「自分には関係ない」と思っています。実は、日本は世界有数の「がん大国」。私たちのおよそ2人に1人ががんになり、3人に1人ががんを命を落とし、2人に1人ががんを亡くなっています。この割合は、世界でもトップクラスです。本市でも、同様にがんが増えていく割合が高くなっています(表3)。40歳から74歳の方ががんを亡くなる割合

は埼玉県内の市町村の平均と比べるとやや低いものの、ほかの死因と比べると群を抜いています。75歳以上の人の場合、割合は落ちますが、依然としてその順位はトップです。がんは、私たちにとても身近な病気なのです。
安心して毎日を楽しむために
がんを亡くなる方を減らすためには、定期的ながん検診を受けることが非常に有効だと考えられています。医学の進歩により、がんは約50%の方が治るようになりました。特に初期の段階で見し、適切な治療を行うことで、高い確率で治癒するのです。本市では、肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮(頸)がんの5つのがん検診に加え、独自に前立腺がん検診を実施しています。「毎年、がん検診を受けていたおかげで、小さながんが見つかり、取り除くことができました」という方を、1人でも多く増やすこと。これが、がん検診の目的です。定期的ながん検診を受け、安心して毎日の生活をしましょう。

早期発見、早期治療が健康のカギです 専門家の声



行田市医師会
根本 和雄 会長
(根本病院院長)

がんへの関心の高まり
以前はがん検診というと、胃や腸などの消化器系が多かったのですが、最近では、肺がんや前立腺がん、乳がん、子宮頸がんなどの検診を受ける方が増えてきました。これは、多種類のがんがあることや、早期治療によりがんが治癒することが分かり、がんに対する関心が高まってきたからだと考えられます。

「大丈夫」の落とし穴
「病気で医療機関に通院しているから大丈夫」と言って、がん検診を受けない方が多いのも事実です。「がん検診」と「診察」はまったく別のもの。たとえ通院していても、体のどこかががんが発生しているかもしれません。

また、がんは私たち誰もがなりうる病気です。種類によっては進行の早いがんもあるため、「去年のがん検診では異常がなかったから、今年を受診しなくても大丈夫」という考えは禁物です。

定期的ながん検診を
今のところ、がんを完全に予防することはできません。しかし、できる限り早期に発見し、治療を受けることで、がんを克服する可能性が高まります。そのためには、定期的ながん検診を受けることが何よりも大切です。体の調子が悪くなってから病院へ駆け込むのではなく、症状がないときから受診をすることが、大切な命を守ることに繋がります。

明日の健康のためにも、がん検診を受けてください。



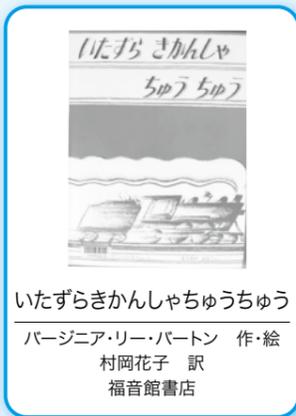
たんぽぽ

甲斐信枝 作・絵
金の星社



だるまのハリー

マーガレット・プロイ・グレアム 絵
ジーン・ジオン 作
渡辺茂男 訳
福音館書店



いたずらきかんしゃちゅうちゅう

バージニア・リー・パートン 作・絵
村岡花子 訳
福音館書店



ももたろう

赤羽末吉 絵
松居直 作
福音館書店



王さまと九人のきょうだい

赤羽末吉 絵
君島久子 訳
岩波書店



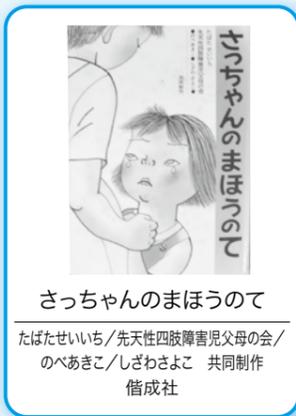
エルマーのぼうけん

ルース・スタイルス・ガネット 作
ルース・クリスマン・ガネット 絵
渡辺茂男 訳
福音館書店



わすれられないおくりもの

スーザン・パーレイ 作・絵
小川仁央 訳
評論社



さっちゃんのまほうのて

たばせいいち / 先天性四肢障害児父母の会 /
のべあきこ / しざわさよこ 共同制作
偕成社



やまなしもぎ

太田大八 絵
平野直 再話
福音館書店



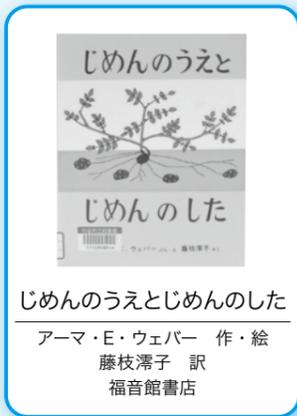
おだんごぼん

脇田和 絵
瀬田貞二 訳
福音館書店



ちいさいモモちゃん

松谷みよ子 作
講談社



じめんのうえと

アーマ・E・ウェバー 作・絵
藤枝澤子 訳
福音館書店



だてだてのおばあさん

佐野洋子 作・絵
フレーベル館



14ひきのあさごはん

いわむらかずお 作・絵
童心社



三びきのやぎのらがらどん

マーシャ・ブラウン 絵
瀬田貞二 訳
福音館書店



わたしのおかあさんは世界一びじん

ベッキー・ライアー 作
ルース・ガネット 絵
光吉郁子 訳
大日本図書



たねのずかん

古矢一穂 作
高森登志夫 絵
福音館書店



トイレにいったいいですか

和歌山静子 絵
寺村輝夫 作
あかね書房



アンガスとあひる

マージョリー・フラック 作・絵
瀬田貞二 訳
福音館書店



ブレーメンのおんがくたい

ハンス・フィッシャー 絵
瀬田貞二 訳
福音館書店

セカンドブックリスト (順不同)

どれを
読もうかな？

～小学1年生への贈り物～

平成24年度から、小学校へ入学するすべてのお子さんに、本を1冊ずつ贈る「行田市セカンドブック事業」がスタートします。これにより、家庭や学校で本を読む習慣が身に付き、人間的に大きく成長していくことが期待されます。

平成15年度から、本市で生まれたすべての赤ちゃんに、4カ月健診のときに絵本を2冊ずつ手渡す「ブックスタート事業」を実施しています。そのときまかれた読書の種は、親子のきずなを深め、絵本の好きな子どもを育てています。今回の事業では、その趣旨(種子)を一層実りあるものにするため、子供たちが小学1年生になったとき、秋の読書週間に合わせて本を1冊贈ります。子供たちが家族や友達と本のことを話したり、親が読み聞かせをしたりするなど、本を通してコミュニケーションを深めることができます。次のセカンドブックリスト20冊の中から、お気に入りの1冊を家族で選んでください。※7月4日(水)から8月31日(金)まで、図書館で展示をしています。ぜひ手にとって本を見てください。

- ▼申し込み 7月2日(月)から小学校を通じて配布される申込用紙に必要事項を記入のうえ、7月18日(水)までに担任の先生に提出してください。
- ▼選定の基準
 - 絵本・幼年童話・昔話・言葉・詩・日本の作品・外国の作品・科学読み物など、幅広い分野から次の基準により選定しました。
 - ・長い間読み継がれたものまたは近年出版されたものの中で、今後も子どもの支持を受ける可能性が高いもの
 - ・家族で楽しめるもの
 - ・子どもの読書活動のきっかけ作りとして、読み聞かせてほしいもの
- ▼問い合わせ 図書館 ☎556-4227

行財政改革審議官を委嘱しました

市民目線からの行財政改革を効果的に推進するため、業務改善の方策や事務事業のあり方について提言をいただく「行財政改革審議官」を、中川由美子氏(門井町)と安住清美氏(藤原町)に委嘱しました。

お二人には、市民サービスのさらなる効率化のための調査・研究にご活躍いただきます。



中川 由美子氏



安住 清美氏

▶問い合わせ 企画政策課企画・改革担当(内線308)

7月1日から 行田市納税コールセンターを開設しました

市税を未納している方に対して、早期に電話での呼び掛けを行い、新たな滞納の発生を防ぎます。

▶案内時間

曜日	時間
月・木・金曜日	午前9時～午後5時
火曜日	正午～午後8時
日曜日	午前9時～正午

※案内時間は変更になる場合があります。

▶設置場所 市役所内
▶対象の税金 市・県民税、法人市民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税

▶注意
・金融機関名や口座番号を聞いたり、口座を指定して振り込みを依頼することはありません。
・不審な点がありましたら、電話を切り、税務課収納担当へ問い合わせください。
・コールセンターの運営管理は、市が委託をした会社が行います。

▶問い合わせ 同課収納担当(内線236・237)

「市長への手紙」③7

このコーナーでは、手紙や電子メールなどにより市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介します。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

意見

通学路での交通事故が相次いで発生している。子供たちの安全を守るためにも、通学路の安全対策を実施してほしい。

回答

通学路での交通事故を受け、通学路の安全対策を重点的に進める必要がありますので、教育委員会と小学校が合同で通学路の安全確認と見直しを行いました。

この結果を踏まえ、歩道の整備や自動車の速度抑制に効果がある道路標示の設置などを緊急的に実施する予定です。また、地域ボランティアと連携した見守り活動の強化や行田警察署をはじめとする関係機関との連携を図るなど、児童・生徒が安心して通学できるよう、できることから速やかに実施します。

意見

行田市は、被災地の「がれき」の受け入れについてどのように考えているのか。

回答

現在、国や県から、がれきの受け入れ要請はありませんが、国や県の要請によりがれきを受け入れる場合には、市民の安心・安全を第一に考える必要があります。受け入れる条件としては、がれきの発生地を限定するとともに、放射性物質の調査方法や搬入および処理方法などについて協議し、その安全性を見極めたいと、市民の皆さんにご理解をいただくことが必要であると考えています。

また、彩北広域清掃組合を構成している鴻巣市の意向も確認する必要があります。

意見

工業団地の活性化は、行田市の活性化や人口減少に歯止めをかけることにもつながるので、工業団地を大きくしてもらいたい。

回答

新たな企業を誘致することは、税収増加や雇用創出、定住人口の増加など、さまざまな効果が期待されますので、市では、今後、企業誘致を積極的に進めていきたいと考えています。

また、企業を誘致する際は、新たな企業だけを対象にするのではなく、市内にある既存企業の規模の拡大や増設などについても、併せて対応していきたいと考えています。

第1期生 大募集

市民けんこう大学

(マイスター)

「目指せ!健康の達人☆」

継続的な健康づくりに楽しく取り組むことを目標として、平成24年度より「市民けんこう大学」がスタートします。いつまでも健康であるためには、市民の皆さん一人ひとりが自分自身の生活を振り返り、自分の健康を守っていくことが大切です。

あなたも「健康づくりマイスター」を目指しませんか。

回	日時	内容	場所	講師
1	8月25日(土) 午前10時～11時30分	開講式、オリエンテーション「行田市の健康状況と今後のお話」	産業文化会館第2会議室	—
2	9月13日(木) 午前10時～11時30分	【講話】生活習慣病予防と歯の健康 ・生活習慣病って何? ・歯周疾患予防で歯っぴーライフ	産業文化会館第2会議室	保健師 歯科衛生士
3	9月24日(月) 午前10時～正午	【講話】栄養と食事バランスガイドの説明 【見学と試食】給食センターひまわり給食体験	学校給食センターひまわり	管理栄養士
4	9月下旬	公開講座 【実習】健康長寿体操「介護予防体操を学ぼう」	地域公民館 (4カ所中、1カ所を選択)	保健師
5	10月12日(金) 午前10時～正午	【講話・運動実習】 ・運動が長続きしないあなたに… ・自宅で作れる!ストレッチ法	未定	健康運動指導士
6	10月20日(土)	【体験実習】森林セラピー®体験ツアー「上野村の豊かな自然をいただきま〜す!」 ※バスにて日帰り	群馬県上野村 	森林セラピーガイド
7	11月22日(木) 午後7時～8時30分	公開講座 【講話・実習】こころの健康講座「心もからだもスッキリ!快適睡眠術」	市役所305会議室	快眠セラピスト
8	12月1日(土) 午前10時～11時30分	公開講座 【講話・実習】きもちリフレッシュ講座「笑いヨガでさよならストレス!」	中央公民館レクリエーション室(「みらい」内)	笑いヨガトレーナー
9	12月15日(土) 午前9時～正午	【普通救命講習】AEDの使用や心肺蘇生法・止血法などの講習 ※受講者には普通救命講習修了証を授与	消防本部	救急救命士
10	平成25年1月中旬	【地産地消講座・実習】青大豆を使って豆腐づくりに挑戦!! (行田産青大豆豆腐づくりと地産地消の話)	VIVA ぎょうだ調理室	農政課職員
11	平成25年1月下旬	公開講座 【介護予防講演会】今からできる介護予防	未定	未定
12	平成25年2月中旬	【講話】「聴き上手からはじめよう〜聴くは自分をみがくこと〜」	未定	埼玉県立精神保健福祉センター職員
13	平成25年2月16日(土) 午後2時～3時30分	公開講座 【笑い健康講演会】「笑う角には福来る〜落語で癒そう☆こころのストレス〜」	商工センターホール	柳家小団治さん(落語家)
	平成25年3月2日(土) 午前10時～11時30分	修了証書授与式	市役所305会議室	—

- ・1講座を2単位とし(修了証書授与式を除く)、自由に講座を選択します。
- ・8講座(16単位)以上取得した方を「行田市健康づくりマイスター」として認定します。
- ・1講座は1時間30分～2時間程度を予定しています(普通救命講習を除く)。
- ・内容によっては託児できる場合もありますので、ご相談ください。
- ・日程、内容、講師などは変更になる場合があります。

▶定員 25人※応募者多数の場合は抽選

▶対象 市内在住の20歳以上の方で、「健康づくりマイスター」の取得を目指す方

▶受講料 無料※食費などで実費が掛かります

▶申し込み・問い合わせ 7月31日(火)までに電話で保健センター健康づくり支援担当(市役所内) ☎556-1111



6月定例市議会での同意を得て、公平委員会委員として岡村要次氏(真名板)が再任されました。



岡村 要次 氏

▼問い合わせ 公平委員会事務局 (監査委員事務局内) ☎564-6521

総合公園プールの運営を 休止します

東日本大震災の影響により、今年も夏の電力供給不足が予想されています。

本市では、節電対策と停電時における事故防止のため、総合公園プールの運営を休止します。ご迷惑をお掛けしますが、幼児プールが新しくなりました市民プールをご利用ください。

なお、休止に伴う節電効果は、1カ月当たり一般家庭の約560世帯分の電力に相当します。

▼問い合わせ 都市計画課公園担当 ☎550-1550または(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ☎553-3377

万が一に備えて

台風シーズン到来 家庭で万全な水害対策を

台風や集中豪雨が発生しやすい時期になりました。水害に備えて事前の対策をしっかり行い、家庭・地域ぐるみで被害を最小限に抑えましょう。

気象情報に注意し、安全対策の確認を

- テレビやラジオ、市や防災関係機関からの気象情報(大雨注意報・警報など)に注意しましょう。
浸水に備えて、家財道具は安全な場所に移動しておきましょう。
避難(場)所の位置や非常持出品をもう一度チェックし、災害に備えましょう。
※避難(場)所、非常持出品の一覧は、「行田市防災ガイドブック」または市ホームページ(防災情報)をご覧ください。

洪水ハザードマップを活用しましょう

- 自宅や職場などが洪水時に、どのくらいの浸水が予想されているか確認しておきましょう。
※洪水ハザードマップは市ホームページ(防災情報)で確認できます。

長雨や大雨時は排水量を抑えましょう

- できるだけ風呂や洗濯の排水を控えて、少しでも下水道を流れる水量を減らしましょう。

水害が発生したら次の点に注意し、早めに避難してください

- 高い場所に避難しましょう。
エレベーターや車を使わないようにしましょう。
水圧でドアが開かなくなることがあるため、戸外へ早めに避難しましょう。

竜巻に注意してください

竜巻や激しい突風などから身を守るためには、テレビ、ラジオなどからの情報を活用するとともに、空模様などの変化に注意することが必要です。

竜巻の特徴

- 真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなります。
雷が聞こえたり、雷光が見えたりします。
冷たい風が吹き出します。
大粒の雨や「ひょう」が降り出します。
短時間で狭い範囲に甚大な被害をもたらします。
移動速度が非常に速い場合があります(時速90キロメートルで移動した例もあります)。

竜巻が身近に迫ったら

【屋外にいる場合】

- 頑丈な建物などの中や物陰に入って身を小さくしましょう(物置や車庫、プレハブの中は危険です)。
電柱や太い樹木であっても倒壊する場合がありますので、近づかないようにしましょう。

【屋内にいる場合】

- ガラス窓の下や周囲は、ガラスが割れ、飛び散る可能性があるため、窓やカーテンを閉めて離れましょう。
窓のない部屋に移動しましょう。
頑丈な机やテーブルの下に入り、身を小さくして頭を守りましょう。
シャッター、雨戸を閉めましょう。



▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

ご参加ください「市政懇談会」

市民の皆さんの声を聴き、市政について意見交換を行う「市政懇談会」に参加してみませんか。



次の地区を対象に懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

Table with 3 columns: 地区, 日時, 場所. Rows include 長野, 星河, 荒木.

- ▶対象 該当地区在住の方
▶その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

夏のエコライフDAYにご参加ください

「一日環境によいことをする日」を決めて、チェックシートを基に、省エネ・省資源など環境に配慮した生活を送る「エコライフDAY」。

本市では、参加する自治会、団体、企業を募集しています。「エコライフDAY」に参加して、今のライフスタイルを見直してみませんか。

- ▶対象 参加者3人以上の自治会、企業、団体
▶その他 個人での参加は、環境課または各公民館で配布しているチェックシートをご利用ください。

▶申し込み・問い合わせ 7月31日(火)までに同課環境政策担当 ☎556-9530

住宅用太陽光発電システムの 悪質販売にご注意ください

再生可能エネルギーに対する市民の皆さんの意識の高まりから、住宅用太陽光発電システムが注目されていますが、「余剰電力を売電すれば、〇〇千円の収入になりますよ」という根拠の無い数字での勧誘や、設置契約を交わして代金を支払ったが工事を行わないなどのトラブルが急増しています。

「行田エコタウン」を推進する本市は、市内金融機関およびシステム設置協力事業主と協定を締結し、市民の皆さんが安心・安全にシステムを設置できる取り組みを進めています。住宅用太陽光発電システムの設置を考えている方は、ぜひこの取り組みをご利用ください。

▶安心の市内協力業者はこちら

(市内金融機関) 50音順

Table with 3 columns: 金融機関名, 住所, 電話番号. Lists 熊谷商工信用組合, ほくさい農業協同組合, 武蔵野銀行.

(市内設置協力事業主) 50音順

Table with 3 columns: 事業者名, 住所, 電話番号. Lists オオノガス, 小川工業, サイカン工業, etc.

※取り組みの内容、市内金融機関および設置協力事業主については、「市報ぎょうだ」4月号または市ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

不用品情報

本市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。品物は無料で、登録期間は3カ月です。なお、規格や大きさが異なる場合があります。

◎さしあげます

- ▽リビングボード(大)
▽タイヤチェーン(普通自動車用)
▽和だんす
▽歩行器(ベビー用)
▽鍵盤ハーモニカ
▽座布団(客用・10枚)
▽スタッドレスタイヤ(14インチ)
▽ビクニックセット
▽マッサーチェア
▽犬小屋(中型犬用)
▽ランタン(2個)
▽すずり箱セット(筆3本付き)
▽将棋セット
▽電子ピアノ(88鍵)
▽イーゼル
▽棚(スチール製・ガラス製)
▽CDラック
▽テレビラック
▽コーナー
▽車いす

◎ゆずってください

- ▽自転車(大人・折りたたみ)
▽電気洗濯機
▽電子辞書
▽電気掃除機
▽一輪車(子ども用)
▽電気冷蔵庫(2ドアタイプ)
▽本棚
▽L5ベビーおんぶひも
▽彫刻刀セット
▽バックネット
▽自転車用チャイルドシート(後部荷台用)
▽裁縫セット(針箱・針刺し)
▽CD・MDプレーヤー
▽布団干し(折りたたみ式)
▽食器棚(軽ワゴン車に入るサイズ)
▽チャイルドシート
▽蚊帳
▽ランドセル

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530 FAX 553-0792

行田市の職員として一緒に働きませんか

本市では、事務事業の見直し、組織の合理化、職員の適正配置などにより職員数の抑制に努めていますが、活力ある組織体制を維持するため、行田の明日を担う人材を募集します。

▶募集職種・人数(予定)

- 【一般事務職】10人
 - 【一般事務職(身体障害者)】2人
 - 【土木技術職】3人
 - 【社会福祉士】1人
 - 【学芸員(歴史学)】1人
 - 【消防職(救急救命士有資格者を含む)】3人
- ※採用予定人数は、欠員状況により変更になる場合があります。

▶受験資格

【一般事務職・消防職】

大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校を含む)・高等学校を卒業した方または平成25年3月31日までに卒業見込みの方の最終学歴により、次の学歴区分ごとの生年月日に該当する方

- 大学卒 昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方
- 短大卒 昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
- 高校卒 昭和61年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方

【一般事務職(身体障害者)】

昭和52年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、次のすべての要件を満たす方

- 身体障害者手帳の交付を受けている方で、自力により通勤ができ、介護なしで週5日間、週38時間45分の職務の遂行が可能な方
- 活字印刷文による出題に対応できる方

【土木技術職】

大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校を含む)・高等学校で、土木の専門課程を専攻し、卒業した方または平成25年3月31日までに卒業見込みの方の最終学歴により、次の学歴区分ごとの生年月日に該当する方

- 大学卒 昭和52年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方
- 短大卒 昭和52年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
- 高校卒 昭和52年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方

【社会福祉士】

昭和57年4月2日以降に生まれた方で、大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校を含む)を卒業した方または平成25年3月31日までに卒業見込みの方で、社会福祉士の資格を有する方または平成24年度の国家試験で資格を取得できる見込みの方

【学芸員】

昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で、大学または大学院で歴史学(日本史)を専攻し、博物館法による学芸員(日本の戦国時代史～日本近世史を専門とする方)の資格を有する方または平成25年3月31日までに資格を取得できる見込みの方

▶試験日および試験場所

【一般事務職・社会福祉士・消防職】

9月16日(日)グリーンアリーナまたは産業文化会館

【一般事務職(身体障害者)・土木技術職・学芸員】
10月14日(日)グリーンアリーナ

▶試験会場は、申し込み状況により変更になる場合があります。

▶受験案内・申込書配布期日

【一般事務職・社会福祉士・消防職】
7月2日(月)～31日(火)(土・日曜日、祝日を除く)

【一般事務職(身体障害者)・土木技術職・学芸員】
7月2日(月)～8月29日(火)(土・日曜日、祝日を除く)

▶申し込み

人事課で配布する申込書に必要事項を記入のうえ、一般事務職・社会福祉士・消防職は8月1日(水)～7日(火)に、一般事務職(身体障害者)・土木技術職・学芸員は8月30日(木)～9月5日(水)に本人が同課に持参してください。

※郵送および本人以外の方による提出は不可

▶問い合わせ 同課人事給与担当(内線208)



埼玉県内市町村職員採用合同説明会を開催

彩の国さいたま人づくり広域連合では、分権時代を担う人材を確保することを目的に、埼玉県内市町村職員採用合同説明会を開催します。

市町村ごとに設置するブースでは、市町村の特色や職員の募集状況、勤務条件、仕事の内容などについて、直接人事担当者から話を聞くことができます。採用試験や面接試験の場ではありませんので、気軽にお立ち寄りください。

なお、本市は、合同説明会においてブースを設置する予定です。

- ▼日時 7月25日(水)午後1時～6時(入場は午後5時まで)
- ▼場所 さいたまスーパアリーナ(さいたま市中央区新都心8)
- ▼入場料 無料
- ▼その他 予約不要、入退場自由
- ▼問い合わせ 同広域連合自治人材開発センター人材開発部市町村職員担当 ☎048-664-6681



埼玉県職員募集

【身体障害者を対象とした職員採用選考】

- ▼受験資格 県内在住の昭和57年4月2日から平成7年4月1日生まれの方で、身体障害者手帳(1～4級)を有する方
- ▼第1次選考日 10月14日(日)
- ▼受験案内 7月2日(月)から埼玉県人事委員会事務局(さいたま市浦和区高砂3-15-1)、県各地域振興センターなど※郵送配布あり
- ▼受付期間 7月12日(木)～9月14日(金)

【経験者職員採用試験】

- ①民間企業等職務経験者区分
- ▼受験資格 昭和28年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する方
 - ・大学卒業後、民間企業などの職務経験が5年以上ある方
 - ・短大または専修学校卒業後、民間企業などの職務経験が7年以上ある方
 - ・民間企業などで職務経験が9年以上ある方
- ▼募集職種・人数 【一般行政】5人【設備】2人【総合土木】5人
- ②海外活動等経験者区分
- ▼受験資格 昭和57年4月2日から平成

3年4月1日に生まれた方(求める受験者) 海外留学・国際貢献活動などを経験した方

- ▼募集職種・人数 【一般行政】若干名
- ①②いずれも
- ▼第1次試験日 9月23日(日)
- ▼受験案内 7月2日(月)から埼玉県人事委員会事務局ホームページに掲載 ※冊子の配布なし
- ▼受付期間 8月13日(月)～24日(金)に原則電子申請で同事務局任用審査課
- ▼問い合わせ いずれも同課 ☎048-822-8181

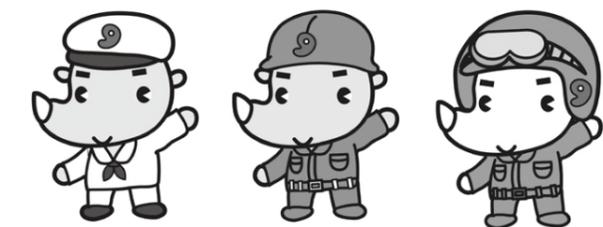
自衛官募集

【採用試験】

- ①航空学生
- ▼受付期間 8月1日(水)～9月7日(金)
- ▼対象 日本国籍を有し、18歳以上21歳未満で高校を卒業した方(見込みも含む)
- ▼試験日 9月22日(土)
- ②看護学生
- ▼受付期間 9月3日(月)～10月1日(月)
- ▼対象 日本国籍を有し、18歳以上24歳未満で高校を卒業した方(見込みも含む)

【採用説明会】

- ▼日時 7月29日(日)午後1時～3時
- ▼場所 ティアラ21 4階ハートピア(熊谷市筑波3-202)
- ▼内容 種目説明、自衛官との懇談など
- ▼対象 中学生～26歳の方※保護者も参加可
- ▼資料請求・問い合わせ 自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(〒360-0037 熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階) ☎522-4855



自衛隊埼玉地方協力本部ゆるキャラ「サイポン」

「住む人にとっても訪れる人にとっても やすらぐ都市風景」を目指して

第7回浮き城のまち景観賞の作品を募集します

市内には、古代から現代まで受け継がれた歴史を背景に、自然や街並みなどの景観資源が豊富に存在しています。

「浮き城のまち景観賞」は、これらの資源を発掘することにより、本市が持つ潜在的な魅力を皆さんに広く認識してもらい、景観まちづくりへの機運を高めることを目的としています。

次のとおり作品を募集しますので、たくさん応募をお待ちしています。

▼対象

- 住宅、店舗、工場、神社仏閣、蔵などの建築物および工作物
- 公園、河川、生け垣、モニュメントなどの自然景観
- 街並み

※市内に存在していること。

※新旧、和洋は問いません。新しい建物などの応募もお待ちしております。

▼応募資格

自薦、他薦は問いません。※他薦の場合は、事務局で所有者に了承を取ります。

▼応募方法 市役所や各公民館などで配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、写真または画像データを添付のうえ、9月20日(休)までに持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で都市計画

課まで提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市役所都市計画課

【Eメール】toshi@city.yoda.lg.jp

※カメラ付きの携帯電話やスマートフォンで撮影した写真も応募できます。メール本文に応募者の住所、氏名、電話番号、作品の名前・所在地・推薦理由を記入し、写真を添付のうえ、送信してください。

▼受賞作品の決定 11月ごろを予定

▼その他 応募いただいた作品は以後3年間有効(審査対象)となりますが、写真の差し替えや再ノミネートも可能です。受賞作品は「市報ぎょうだ」や市ホームページなどで公表し、広くPRします。※応募者には記念品を贈呈



忍城御三階櫓



高澤邸

▼問い合わせ 同課計画担当 ☎550-1550

青少年の健全育成と犯罪被害の撲滅を

7月は、家庭・地域・学校・行政などが相互に協力・連携して、青少年の非行・被害防止の徹底を図る「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(内閣府主催)です。

インターネットが利用できる携帯電話の普及に伴い、児童ポルノ事件などの被害児童が増加傾向にあります。こうした犯罪被害から子どもを守るとともに、不

登校、喫煙、深夜徘徊などの青少年の非行を防止するためには、家族のふれあい、しつけ、地域の教育力が大切です。

市民の皆さん一人ひとりが、常に青少年の育成に関心をもち、地域が一体となって青少年の非行防止と健全育成に取り組ましましょう。

▼問い合わせ ひとりごと支援課生涯学習担当 ☎556-8319

悩みを抱える青少年や保護者・家族の方が相談できる窓口

行田市立教育研修センター

幼児から小・中学生とその保護者や教育関係者を対象に、日常生活や就学をはじめとする教育上の相談をお受けします。

▶相談日 月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時
▶申し込み・問い合わせ 同センター下忍分室 ☎555-0788(樋上195-2)

行田市福祉事務所 家庭児童相談室

家庭や学校での子どもにかかわる悩みごとなど、どんな事でも気軽にご相談ください。

▶相談日 月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～正午および午後1時～4時
▶問い合わせ 子育て支援課家庭児童相談室(内線268)

埼玉県熊谷児童相談所

0歳から18歳未満までの児童についてのさまざまな相談をお受けします。

▶相談日 月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後6時15分
▶申し込み・問い合わせ 同所 ☎521-4152(熊谷市箱田5-12-1)※電話での相談は随時受け付け

埼玉県警察少年サポートセンター

子どもの非行、家庭内暴力、いじめ被害などでお困りの保護者の方や、人間関係、進路、いじめ問題などで悩んでいるお子さんからの相談をお受けします。

▶相談日 月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時
▶申し込み・問い合わせ 同センター北分室熊谷相談室 ☎524-4016(熊谷市本石1-10熊谷市立婦人児童館2階)

下水道に接続して快適な生活を

下水道が整備された区域で、まだ下水道へ切り替えていない方は、一日も早く下水道に接続しましょう。

くみ取り式トイレは、下水道が利用可能になった日から3年以内、浄化槽を使用している方は、速やかに下水道に接続することが義務付けられています。

なお、接続工事を行う際は、必ず「行田市排水設備指定工事店」に依頼してください。

▼問い合わせ 下水道課普及促進担当 ☎564-0303

幼稚園就園奨励費を支給します

本市では、幼稚園教育の一層の普及・充実ならびに保護者の負担を軽減するため、市内外の幼稚園にお子さんが通園している家庭に、市民税の所得割課税額に応じて、保育料の一部を補助しています。

▼申請方法 幼稚園を通じて、申請してください。市内の幼稚園には調書を配布しています。市外の幼稚園へ通園しているお子さんのいる家庭で、申請していない方は教育総務課へご連絡ください。

▼問い合わせ 同課財務施設担当 ☎556-8311

学校生活で思い悩んでいるお子さんはいませんか? 個人にあった指導を「通級指導教室」のお知らせ

通級指導教室は、子供たちがより豊かな学校生活を送れるように、一人ひとりのお子さんの課題の改善・克服を目指し、適切な指導を行う場として設置しています。

4月より、行田中学校に市内中学校初の通級指導室が開設されました。

設置校	名称	通級指導教室の種類
泉小学校	ひかりの教室	発達障害・情緒障害
桜ヶ丘小学校	おやこの教室	発達障害・情緒障害
	ことばの教室	難聴・言語障害
行田中学校	通級教室	発達障害・情緒障害

▶対象となるお子さん

- ・集団行動が苦手な子
- ・友達とのかかわりがうまくもない子
- ・落ち着きがなく情緒が不安定な子
- ・言っていることが、はっきりしない子
- ・聞き返しや聞き間違いが多い子 など

※通級指導教室に関する相談は、担任の先生、学校教育指導担当、教育研修センターにお願いします。

※就学前のお子さんで、入学後、通級指導教室での指導を希望する場合は、通園している幼稚園や保育園の先生、または同センターにご相談ください。

▶問い合わせ 同課指導担当 ☎556-8316または同センター ☎556-6458

くらしの110番

知人から突然の誘い(実は若者を狙うマルチ商法)?

【事例】

高校の同窓生からSNS(ソーシャルネットワークサービス)サイトを通じて連絡があり、もうけ話を教えてくれるというので、喫茶店で会って話を聞くことにした。

「投資用教材DVDで勉強し、投資をするとうかる」と説明され、学生ローンで借金をしてDVDを56万円で購入した。購入後セミナーに参加したときに、自分が紹介した友人がDVDを購入すると10万円の紹介料が支払われる仕組みだと知った。現在、ローンの返済に追われて困っている。(男性 大学生)

知人からの誘いがきっかけで、高額な投資用教材DVDを借金して、購入してしまったという相談が大学生を中心に増えています。

事例では、DVDを購入した後に、その仕組みについて説明を受けていますが、この場合でも特定商取引法の規制対象となる「連鎖販売取引」に該当する可能性があります。

DVDを購入した大学生のほとんどは学生ローンの利用を勧められ、ローンを

返済しています。このように、収入が不安定な学生に借金させてまで高額なものを購入させる方法は問題といえます。

最近、SNSサイトやメールをきっかけに、マルチ商法などの勧誘を受けるケースが増えていますので、SNSサイト利用者は特に注意が必要です。

アドバイス

①連鎖販売取引に該当する場合や事例のように誘い出されて契約した場合は、クーリング・オフができるので、なるべく早く最寄りの消費生活相談窓口にご相談しましょう。

②友人を紹介して紹介料を得たとしても、友人が同じように借金を抱えることになり、大切な信頼関係を失う危険性があります。

③学生ローンといっても消費者金融の金利は高いので、返済困難に陥ることがあります。

▼問い合わせ 行田市消費生活センター(市役所内・内線495)または埼玉県消費生活支援センター春日部 ☎048-734-0999